

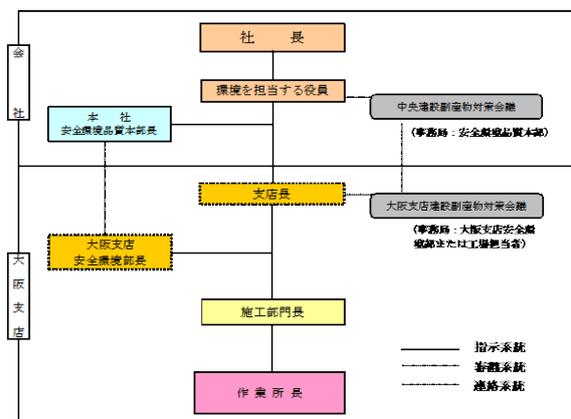
様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
平成26年 6月 30日	
兵庫県知事	殿
提出者	
住 所 大阪市北区豊崎3-19-3	
氏 名 東急建設株式会社大阪支店	
執行役員支店長 内海秀樹	
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 06-6377-6522	
<p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	東急建設株式会社大阪支店
事業場の所在地	兵庫県 管轄区域内
計画期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	06 総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高 181億1千万円 (平成25年度)
③ 従業員数	177名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	がれき類等 →再生処理業者へ委託し、再生材として再資源化 その他各種廃棄物→極力分別収集し、処理業者で一部再資源化、その他最終処分 混合廃棄物 →処理委託会社にて選別後、一部再生、その他埋立処分等

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	前年度（ 25 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	排出量	別紙集計用シートのとおり t
	(これまでに実施した取組) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工法の改善</li> <li>・ 実寸発注の実施</li> <li>・ 工業化</li> </ul>	
② 計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	排出量	別紙集計用シートのとおり t t
	(今後実施する予定の取組) 上記に加え、下記の取組みを実施予定 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 梱包材の簡素化</li> <li>・ ユニット化持込み</li> <li>・ 無駄な工程の後戻りの排除</li> </ul>	

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類、汚泥、廃プラスチック、木くず、混合廃棄物
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 混合廃棄物について作業所条件が可能な限り、仕切りや分別容器を設置して分別に努める。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（ 25 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計用シートのとおり	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計用シートのとおり	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・予定なし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（ 25 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	別紙集計用シートのとおり	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) ・実施していない。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計用シートのとおり	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) ・予定なし			

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（ 25 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計用シートのとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計用シートのとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・予定なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（ 25 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計用シートのとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施している。 ・委託契約時、社内で委託先等の決済を行っている。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計用シートのとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・優良認定処理業者に関する情報を、支店内より現場へ配信する。		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙

	25年実績値	目標値	25年実績値	目標値	25年実績値	目標値	25年実績値	目標値	25年実績値	目標値	25年実績値	目標値	25年実績値	目標値
産業廃棄物の種類	汚泥		コンクリート塊		廃プラスチック		木くず		混合廃棄物(管理型)		石膏ボード		金属くず	
排出量	1260t		50t	27t	0t	1t	1t	5t	91t	83t		7t		2t
自ら再生利用する量	0t		0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t		0t		0t
自ら熱回収する量	0t		0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t		0t		0t
自ら中間処理により 自減量する量	0t		0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t		0t		0t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量	0t		0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t		0t		0t
全処理委託量	1260t		50t	27t	0t	1t	1t	5t	91t	83t		7t		2t
優良認定処理業者への 処理委託量	1260t		0t	0t	0t	0t	1t	0t	0t	0t		0t		0t
再生利用業者への 処理委託量	1260t		50t	27t	0t	1t	0t	5t	0t	0t		7t		2t
認定熱回収業者への 処理委託量	0t		0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t		0t		0t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0t		0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t		0t		0t